



いきいき子育て 応援中!



変わりゆく子育てニーズ

市で行う子育て支援が少しずつ変わっていることに、皆さんお気づきですか？

子育て支援事業の変更点

児童クラブ

- ◎開設時間の延長 (29年度～)

保育園

- ◎2歳児在園児の育休退園廃止(29年度～)
- ◎一時預かり実施園 4園追加(28年度～)

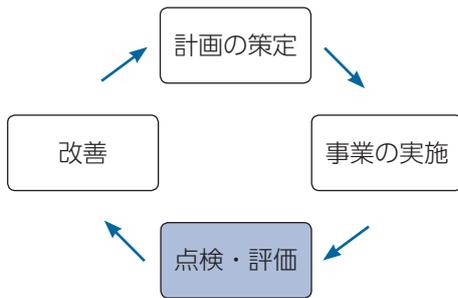
男女雇用機会均等や一億総活躍社会などが言われる現代、世の中は労働に対する関心意欲が年々高まりつつあります。そのため、出産・育児を経て職場復帰する親にとって必要になってくるのは、子育て支援です。そのため、時代に合った子育て支援のニーズは高まっています。



浦郡市幼児教育研修会

市子ども・子育て支援事業計画

(27年度～31年度)



市民の声が改善に

市が行う保育園や児童クラブなどの子育て支援事業は、市子ども・子育て支援事業計画に基づき行われ、これは5年間を計画期間としています。その中で、保護者や学識経験者などで構成する市子ども・子育て会議でその計画の進捗状況の確認や、計画が時代に合っているかなどを話し合っています。

今年度変更した事業は、いずれも子ども・子育て会議による点検で意見があったものです。子ども・子育て会議でいただいた意見から市の予算を考慮し、改善へと繋がります。

会議では、市内のどの園に行っても平等に育つための取り組みを進めるべきとの意見があり、今年初めて市内保育園・幼稚園・学校関係者が集まって幼児教育研修会を開催し、これからの幼児教育について共に学び合いました。

市民の皆さんの声が改善へと繋がります。時代とニーズに合った子育て支援を展開するため、今後も引き続き子育て環境の充実に取り組みでいきますので、ぜひご意見を寄せてください。



子育て真っ只中のママの声



澤入さん (本町)

1回目の出産後職場に復帰できたのは、保育園の一時預かり制度のおかげでした。今は二児の母として子育て中ですが、市の子育て支援があることで自分の中で再就職という選択肢が増えるので、これからも充実することを願っています。

中